

HOKUEI

◆ 町の位置・概要

平成17年10月1日に旧北条町と旧大栄町が合併して誕生した北栄町。鳥取県の中部に位置し、北には日本海に面した砂丘地帯、南には黒ぼく畑の丘陵地帯が広がっています。県内でも有数の農業の町であり、風力発電をはじめとする環境保全にも取り組んでいます。また、『名探偵コナン』の作者、青山剛昌先生の出身地であることから「コナンのまちづくり」を展開しており、年間を通じて国内外から多くのファンが訪れます。



◆ 人口・面積・人口密度 (令和7年8月現在:町民課調べ)

【人口】	13,979 人	
【面積】	56.94 km²	
【人口密度】	245.5 人/km²	

◆ 最高・最低・年間平均気温 (令和6年:気象庁調べ(倉吉))

【最高】	36.5 °C	
【最低】	-2.6 °C	
【平均】	16.4 °C	

◆ 認定こども園・小学校・中学校



【認定こども園】

**4
園**

北栄町立 北条こども園
北栄町立 大誠こども園

【小学校】

**2
校**

北栄町立 北条小学校
北栄町立 大栄小学校

【中学校】

**2
校**

北栄町立 北条中学校
北栄町立 大栄中学校

将来ビジョン(2030年の目指すべき将来像)
人と自然が共生し 確かな豊かさを実感するまち

I 地域資源で稼ぎ賑わう
まちづくり

まちの魅力ある農業・商工業等を維持・発展させ、新たな産業創出の取り組みを応援します。「名探偵コナンに会えるまち」や自然環境・歴史文化など、まちの魅力を高め、町内外に発信します。



II 生涯学び未来を育てる
まちづくり

子育ての不安・負担の解消や魅力ある教育を通して、子どもたちが「北栄町で生まれ育ってよかった」と思える環境をつくります。文化芸術活動や生涯学習・スポーツを推進し、町民生活を豊かにします。



III 誰一人取り残さない
まちづくり

年齢、性別、障がいや病気のあるなしに関係なく、全ての人々が自らの権利を侵されずに能力を発揮できる環境を整えます。将来の不安なく暮らすためのサポートや健康づくり、地域福祉を推進します。



IV 安全で持続可能な
まちづくり

少子高齢化や環境問題、災害対策などの課題に向き合い、道路や上下水道、公共施設、情報通信基盤などのインフラの維持・整備を進めるとともに、その適切な在り方について検討を進めます。



V 人と人とのつながりを育む
まちづくり

各地域のコミュニティの取り組みを積極的に支援し、住民参画や町民・行政が議論できる環境づくりを進め、他の自治体や国との交流、移住・定住等を通して様々なネットワーク形成を後押しします。



VI 健全な
財政運営

人口減少・少子高齢化が進む中、行財政改革や歳入確保に向けた取り組みを一層推進して持続可能で健全な財政運営を行い、厳しい財政状況下でも住民サービスを維持・向上させるよう努めます。



20 年の足跡
～過去から未来へ～

町制施行20周年を迎える北栄町
先人たちが築いた足跡は、過去から現在へ
そして未来へつながります



▲旧北条町と旧大栄町が合併



▲北条砂丘風力発電所稼働



▲台湾台中県大肚郷との
友好交流協定書調印



▲JR由良駅を「コナン駅」として愛称化



▲大栄西瓜が農林水産省の
GI(地理的表示)に登録



▲道の駅ほうじょうグランドオープン

▼ごあいさつ

人と自然が共生し 確かな豊かさを実感するまちへ

北栄町は誕生から20年を迎えました。大栄西瓜や北条砂丘ぶどうなどブランド農産物が豊富な「農業の盛んなまち」です。9基の風車をシンボルに、環境保全に取り組む「環境にやさしいまち」でもあります。また、『名探偵コナン』の作者・青山剛昌先生の出身地で、青山剛昌ふるさと館や「コナン通り」には国内外から多くのファンが訪れます。この魅力あふれる北栄町にぜひお越しください。



北栄町長
手嶋 俊樹

▼主なイベント



青山剛昌先生と話そうDAY

漫画「名探偵コナン」の作者、青山剛昌先生の帰省に合わせて開催される交流イベント。名探偵コナンに関することやプライベートな話まで生で聞ける、アットホームなイベント。(1月初旬ごろ開催)



すいか・ながいも健康マラソン大会

日本海を横目に、スイカ・長芋畑の丘陵や砂丘畑の中を走るマラソン大会。ゴール後は、甘いスイカと長芋どろろ汁が食べ放題という特典付き。(6月中旬ごろ開催)



北栄砂丘まつり

砂丘地を舞台に多彩なイベントが行われ、たくさんの笑顔や喜びにあふれた夏まつり。フィナーレを飾る花火は砂丘から打ち上げられ、約500発の花火が夜空を彩る様子は圧巻。(8月中旬ごろ開催)

▼インフォメーション



町章

北栄町の町章は、北栄の頭文字「H」を基本に図案化。緑色は豊かな実りと夢、青色は協働と創造性、赤色は希望と活力を表している。



町の木:クロマツ

クロマツは、高木の常緑針葉樹で、風雪に耐えながら力強く成長する。町の砂丘地域では、防風・防砂の役割を果たし、生活や農業を守り続けるとともに、盆栽等にも親しまれている。



町の花:ハマヒルガオ

ハマヒルガオは、北栄の砂丘地に自生する代表的な海浜植物である。厳しい環境に耐えながら大地にたくましく根を張り、美しくかわいらしい花を咲かせ広がる様は、花言葉の「絆」を感じさせる。



町の鳥:ウグイス

ウグイスは、別名「春告鳥」と言われ、春を呼び込む鳥として町民に親しまれている。町内全域に生息し、その澄んだ美しい鳴き声は、躍動的で、明日への夢と希望を与えてくれる。

